

事務事業 No./名称	■サービス部門 都整-25 雨水施設維持管理事業 □支援部門				ザイムスコード及び個別事業名		
					1146	雨水施設維持管理事業	
主管課	河川課		関連課	下水道課・総合防災課			
分野名	下水道・河川						
目標 (目標値)	大雨や台風による洪水や溢水から市民の生命や財産を守る。						
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考			
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)			
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯				
運営資源 状況	決算値	1,309千円	11,569千円				
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	1,309千円	11,569千円				
	人員配置数	0.7人	1.2人				
	人件費	6,153千円	10,840千円				
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費	7,462千円	22,409千円	指標と評価 指標 ゲート類点検 雨水調整池点検等 評価 ◎ ◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			
	市民1人当りの経費	42円	127円				
	対象者1人当りの経費						
	ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名					
創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 老朽化した施設の維持・管理を行う上で、多大な費用を要することになり、良好な維持・管理に支障をきたし、近年の都市型水害や大雨等の被害を防止できなくなる恐れがある。					
	創意・工夫・課題等の改善点 21年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 雨水調整池維持・管理業務の軽微な外溝補修は、作業センターの協力を得て維持・管理した。					
	未解決の課題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 応急処置で対応した箇所もあり、今後、根本的な修繕が必要になる。					
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 今後、施設台帳を整備し、計画的な維持管理を進めたい。					
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)			
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了							
評価結果	改善の必要性	雨水調整池やゲート類の管理施設の特殊性から施設の老朽化に伴う点検等維持管理に要する経費の増大は避けられないことから、事業の拡充・拡大を図る。			評価結果	改善の必要性	管理施設の維持管理について、計画的に推進する。
A	有				A	有	
課長名		河川課長 米木 弘行			部名・部長名		都市整備部 山内 廣行